

INDEX

提供: ExcelPedia

ワークシート関数? (検索関数?) の一種。テーブルから値を返します。

概要

指定された範囲の 行位置、列位置を指定して、その範囲内の中にある特定の値を返します。 検索したい値が行番号や列番号で特定できる場合に向いている検索関数?です。 また、セル参照や配列を結果として返すことも出来ます。 <配列形式>と<セル範囲形式>の二つの使い方がありません。

書式

次の書式で引数を指定します。

<配列形式>

INDEX(配列, 行番号, 列番号)

配列（テーブル、配列定数）の行番号と列番号の交差する位置の値を返します。第一引数が配列定数の場合は配列形式で式を入力します。

<セル範囲形式>

INDEX(セル範囲, 行番号, 列番号, 領域番号)

セル範囲の行番号と列番号の交差する位置の値を返します。第一引数に隣接しない複数のセル範囲を指定する場合はその中の任意の領域を指定できます。

各引数の説明

<配列形式>

配列

検索の対象となるセル範囲や、配列定数を指定します。

行番号

列番号を省略した場合は必ず指定します。

列番号

行番号を省略した場合は必ず指定します。

<セル範囲形式>

範囲

検索の対象となるセル範囲を指定します。隣接しない複数のセル範囲を指定することができます。

行番号

列番号を省略した場合は必ず指定します。

列番号

行番号を省略した場合は必ず指定します。

領域番号

省略可能です。セル範囲の領域番号を指定します。

使用例

配列形式

	A	B	C	D	E
1		1月	2月	3月	
2					
3	田中	給仕	洗濯	清掃	
4					
5	伊藤	洗濯	清掃	給仕	
6	坂井	清掃	給仕	洗濯	
					=INDEX(B2:D4,2,3)
					=INDEX(B2:D4,MATCH("伊藤",A2:A4,0),MATCH("3月",B1:D1,0))

表のセル部分のみコピーし、ワークシートに貼り付けて、試すことができます。
Internet Explorer 普通に貼り付け / FireFox [形式を選択して貼り付け]-[テキスト]

E5、E6の式はいずれも同じ結果になります。

E5の式は B2:D4の範囲の2行目と3列目が交差する位置の値を返します。

E5の式は B2:D4の範囲の<A2:A4で「伊藤」と一致する行>、<B1:D1で「3月」と一致する列>が交差する位置の値を返します。

セル範囲形式

	A	B	C	D	E
1		1月	2月	3月	
2					
3	田中	給仕	洗濯	清掃	
4					
5	伊藤	洗濯	清掃	給仕	
6	坂井	清掃	給仕	洗濯	
			名前	月	
			伊藤	3月	=INDEX((田中,伊藤,坂井),,MATCH(D6,月,0),MATCH(C6,名前,0))

表のセル部分のみコピーし、ワークシートに貼り付けて、試すことが出来ます。
Internet Explorer 普通に貼り付け / **Firefox** [形式を選択して貼り付け]-[テキスト]

次のような名前定義がしてあります。

定義名	参照範囲
月	A1:D1
名前	A2:A4
田中	A2:D2
伊藤	A3:D3
坂井	A4:D4

名前ごとに1行×4列の名前定義がされています。

C6に入力されている名前から領域番号、
D6に入力されている月から何月かを取得しています。

「<http://localhost/mwiki/index.php/INDEX>」より作成

カテゴリ: 関数

- このページの最終更新は 2012年12月29日 (土) 15:55 に行われました。